

黒部・富山湾の幸を長野・群馬へ



Tシャツでも黒部をPR



漁師汁も味わう長野のお客さん

時々長野や群馬へ魚の行商のお手伝いに呼んでいただいています。黒部・富山湾の魚介をお届け、朝どれの鮮魚も！食文化が違いため食べ方を説明したり、試食してもらったり、苦労されています。僕も勉強になります。思えば僕も山菜の処理や加工・調理がまだまだ。黒部レシピをもっと知りたいです！今回は地域の方にお越し、黒部のPR用Tシャツを着てもらったり、観光関連パンフを持っていき、魚も観光もPR。少しでも多くの方に黒部に訪れてもらいたいです

ホタルよ、戻れ！里山再生環境整備



5/24



ホタルの生態を学ぶ児童たち

カワニナ放流、ホタルよ戻れ！

前山で一里山ほたる再生のための環境整備『カワニナ放流』が東部・中部児童センターの親子により行われました。子供たちはホタルについて説明を受けた後、吉祥寺で捕まえてきたカワニナを前山の里山に放流しました。あっという間に放流し、用水を覗き込んだり植物を摘み取ったり、蕎麦を見つけたり。子供の観察力はすごいですね！楽しそうに里山を体験していききました。ホタル1匹は生涯のうち24匹ものカワニナを食べるそうです。知っていましたか？驚きました！！そして2年の生涯のうち1年以上は水の中で過ごすそうです。6月にはホタル鑑賞をするそうですよ。乱舞が見られた時は、子供たちにカワニナ放流したことを自慢して欲しいですね☆

移住者の農園活動がスタート



看板でやる気が出ます！



土起こし

黒部のゆるーい移住者コミュニティ「黒部のとびら」畑部が立ち上がり、五十里ふれあい農園を借り、希望部員で畑をおこし始めました。家庭菜園初心者ばかり、でも何か作りたいメンバー。何が作られるのか？近場を通して何かやっていたら声掛けとアドバイスしてみてくださいね☆

公園に忍ぶ手強い水中の藻と砂



地域で守る名水公園



公園保全で子供も安心

OB 杉田さんから連絡をもらい、ずっとやってみたかった名水公園の清掃のお手伝い。水路の藻はなかなか取れず杉田さんは高圧洗浄機で除去、僕はデッキブラシで大きめの藻と砂を流しました。地域の方は除草に歩道の整備。2時間半を超える作業は腰にきます。美しい清水の里生地を守る地域の方や休みの日に手伝っている杉田さんに脱帽です。一週間もするとまた藻が生えるそうで、美しさを保つためには並みならぬ努力が隠されていました。

生地の町ぐるみの手厚いおもてなし



伝統民謡踊り"しばんば"



5/25

これぞ生地風景



地酒でコミュニケーション

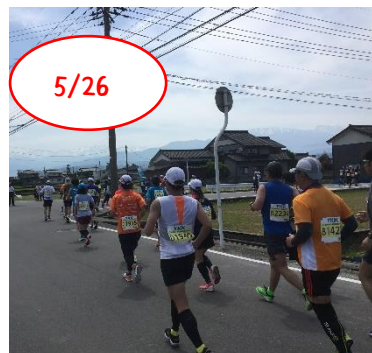


老若男女で大賑わい

生地まち歩きフェスティバルが開催。生地の方が市民や名水マラソン参加者などに手厚いおもてなしをしました。まち歩きをはじめ、歩行者天国では飲食はもちろん三味線、黒部や富山の民謡踊りを披露、清水めぐり、魚の駅の鮮魚販売、皇国晴酒造の蔵開き、小アジ釣りなどなど生地を海を名水を満喫できるイベントが盛りだくさん。生地の底力にびっくり！県外ランナーと思われる方と地域の方がお話しする姿も見られ、交流も生まれていました。最高のイベントです！またファンが増えたようです☆

約1万人が黒部川扇状地を駆ける

例年以上に気温が高くなった第36回黒部名水マラソン。今年も多くランナーやボランティア、応援者で賑わいました。暑いからこそ黒部の水の恵みや市民のおもてなしが染みるように伝わったのでは？来年も笑顔でマラソンを楽しみましょうね☆



5/26

ちやべちやべと通信

Vol.8発行
2019.6.12

黒部市 地域
おこし協力隊
隊員

小澤 泰史
(愛知出身)
黒部生活歴
ちょうど1年

Facebook
も見てね☆



梅雨空はグレイ&ブル
麦は成熟グールデン
稲はいけいけグリーン
梅雨は梅雨色を楽しむぞ



黒部の中山間地の現状を学ぶ・知る in ふせんたん(東布施)



開拓

遠く見える扇状平野と富山湾



休憩中は鶯の声を聴く



道なき道をかきわけ水源を追う



水源は少し神秘的な雰囲気



田舂

行者ニンニク生産者の方々



山菜の処理をするお母さんたち



あざみの栽培実験



休耕田を使い栽培に向け動き出し

東布施の中山間地、福平開拓。標高は390mもあり準高冷地。ここでの稲作は水確保との戦いです。ため池に水が貯まっていますが、その水源を農家さんと一緒に追わせていただきました。水源はため池から車と徒歩で30分離れた、なんとお隣魚津市の標高530mの山の中で途中からは木々の間、道なき道を滑落ないようにかき分け登ります。40年以上前、先人は道すらない山の中の沢へ向かい、ため池に水を送るパイプを手作業で掘り、埋めたとの話です。大雨が降ると水源が荒れてしまうなどもあり、保守・保全も必要です。現在水の豊かさで有名な黒部ですが、歴史を見ると水に困っていた地域でもあります。先人の努力に思いを馳せながら農作物を食べるのもよいですね！

一方、田舂地区では行者ニンニクの醤油漬けに加え山菜の水煮などの保存加工品も作り販売しています。近年、高齢化に伴い山に入ることが難しくったり、輪をかけて熊が出没したりと一層山菜を収穫することが困難になっています。そういった背景から量の確保が出来るよう、あざみ・こごみ畑を作る新たな取り組みを開始されています。

黒部の中山間をみんなで守っていき、山の恵を感じたいものですね☆

なんと今年で90周年、野鳥さん使ってね☆



向きや高さに気をつけて



後方には赤い可愛い愛本橋も

5/19

愛本地区中ノロ公民館付近で伝統行事の巣箱かけが行われました。12個の巣箱を小学生親子と地域の方が一緒にかけました。今年でなんと90周年、農薬のない時代に農作物の害虫対策で鳥に害虫を食べてもらえるように始まったと言われています。農薬が普及しても人への害を懸念し巣箱かけを継続してきた地域の熱意で今に至ります。今年はメモリアルナンバーの「90」が巣箱に刻まれており、100年目指してのカウントダウン。少子化や掛ける木への配慮などの問題も抱えていますが、伝統行事のひとつ。ひばり野台地がこれからも野鳥が住みやすく、さえずりが聞ける場所であり続けるよう続いてほしいですね。バードウォッチングや通りすがりに巣箱を探してみは？

- ・黒部に来て1年経ちました。1年間無事に過ごせたのは黒部のみなさんの面倒見の良さや優しさ、気さくさあつてのことで感謝しています。引き続き怪しまずによりしくお願いします☆
- ・着任時は田植えが終わっており、今年初めて黒部の田植え作業を見たり、体験させていただきました。山菜→田植えと本当に季節を感じられ、改めて黒部の自然の豊かさも感じました☆
- ・Facebook もちゃべちゃべと更新中！
見てくださいね～☆
小澤(黒部市役所内) (0765)54-2115



県内外12のこだわりカフェが集った



コーヒーを求めて行列!! こだわりコーヒー店がいっぱい

5月のKAYADO!フリーはなんと県内外から12店舗のカフェがこだわりのコーヒーを出すというおもしろい企画を開催。お客さんはそれぞれ気になるカフェに並び飲み比べをしていました。お馴染みふらっとマルシェやワークショップもあり沢山の方で賑わいました。僕も妻と出かけました。古本も売っていて山菜の本と黒部のマニアックな本を買いました(笑)スリランカのお茶であるサマハンティーは初体験の味!はまってしまいそうな甘みとスパイス、日本にない味だ!!今後も進化を続けるKAYADO!フリー、目が離せません。

クイズ!? 黒部のコト

下立の愛本姫社に伝わるお光と大蛇伝説、お光が土産に持ち帰ったものは何でしょう(。'・ω・)?

前号のクイズの答え

記事にも記載しましたが、愛本地区の伝統行事鳥の巣箱づくり・巣箱かけは90周年を迎えました!100年に向けて盛り上がっていきそうです☆